



英語 de デイスクール(千葉センターを中心に、プログラムによってお出かけします。)



広島での国際ピースセミナーから (左)ディスカッション (中)参加者全員集合 (右)爆心地近くの川での灯籠流し

千葉 YMCA ニュースボード

2018年9月1日 第233号

www.ymcajapan.org/chiba/

夏の活動からご報告

【8日間の英語 de デイスクール】

夏休みスタートから8月初めまで、8日間の英語 de デイスクールを実施しました。朝8時から18時までの時間をたっぷり使ったプログラムで、毎日通ってくる子もいれば、その日だけの子も。毎日子どもたちと買い物し、お昼ご飯を作り、午後は工作や公園での外遊び、レクリエーションをして概ね終了となります。特別な数日は、東京YMCA日本語学校からマレーシア、ベトナムからのゲストも合流しました。

ある日の帰り、駅の改札付近で並んでいると白いつえをついた方と接触してしまう場面がありました。丁寧にお詫びし、肩を掴んでもらい改札口までご案内しました。接触した子どものことを気にかけてくださり、また、接触した子ども自身も驚いたようですが、グループのみんなでこういう時にどうすればよいかを話し合いました。

デイスクールは子どもたちの日常です。挨拶し、モラルに乗り、スーパーで買い物し…。YMCAの仲間だけでなく、

周りの人にも子どもらしい気遣いをしつつ、伸び伸びと遊び、8日間が無事に終了しました。

実施にあたり、協力くださったリーダーOB、リーダーの皆さん、ありがとうございました。(生涯学習担当 M.S.)

◆国際ピースセミナー参加のご報告

8/4~8に広島で行われた国際ピースセミナーに参加して来ました。

世界中のYMCAから若者が集まり、平和とは何か、核兵器の恐ろしさ、次世代を担う我々に何ができるのかといったことを話し合いました。

国によって価値観や考え方が異なっていて、とても面白かったです。

このプログラムは基本言語が英語でした。ディスカッションする際に少し手間取った時もありましたが、分かりやすい英語で話し直してくれるなど本当にみんな優しくてフレンドリーでした。

広島は原子爆弾によって世界で初めて被爆した都市です。

たくさんの罪のない子供や人々が一瞬のうちに亡くなり、今でも被爆によって苦しんでいる人がいます。終戦から73年の今、戦争体験をした人たちは高齢となっています。私たちが語り継ぐことによってもう2度と同じ過ちを繰り返すことのないよう、あの夏の出

来事を風化させないようにしていかなければなりません。

広島YMCAの中奥さんをはじめとする、広島YMCAの国際ボランティアリーダーの皆さんのおかげでこのプログラムを無事終えることができました。

頑張れと背中を押してくれた千葉YMCAのみなさん、そして5日間お世話になった東京YMCAの皆さん、本当にありがとうございました。

来年また参加したいと思います！
Thanks for the people concerned of this program. (リーダー-N.T.)

◆キャンプソングを歌う会 9月1日

千葉センターで2時~4時に開催します。会員の皆様、知人、友人もご一緒に、歌声を合わせましょう。(無料)

◆今年のチャリティーラン 10月13日

千葉YMCAのインターナショナル・チャリティーランは、船橋市運動公園で10月13日(土)の開催となります。申込をホームページからできるようにいたしました。ぜひご利用ください。

このイベントは全国のYMCAが統一したブランドで実施しているもので、賛助金や参加料で得られる収益を、支援を必要とする子どもたちへのプログラムのために活用します。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

ニュースボード編集: 青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp